

## 【「スペース生産性」の帳票出力（計算式項目の使用方法）】

「尺あたりのスペース生産性」を帳票出力したいのですが、該当項目が見当たりません。

帳票に出力項目がなくても、お客様の用途に応じて任意の計算式項目を登録し、「計算式項目」として帳票に出力することが可能です。

事前に計算式を登録し、帳票出力設定時に登録した計算式項目を選択します。

キーワード：ユーザー環境設定、計算式登録、詳細設定

登録日：2017/11/1

最終更新日：2018/8/1

### 目次

1. 本書の計算式登録例について .....	2
2. 計算式の登録.....	2
2.1. 計算式設定までの手順 .....	3
3. スペース単位の設定.....	13
3.1. スペース単位の設定＜一時的な設定＞ .....	13
3.2. スペース単位の設定＜ユーザー環境設定で初期値を設定する＞ .....	17
4. 棚割モデルでの計算式項目の利用.....	21
4.1. 帳票出力までの手順.....	21
4.2. 帳票への計算式項目出力設定 .....	23

## 1. 本書の計算式登録例について

本書では、例として「棚幅 30cm あたりの生産性を算出する計算式」を登録する手順と、登録した計算式項目を帳票出力で利用する手順を説明します。

## 2. 計算式の登録

本書では、例として「棚幅 30cm あたりの生産性を算出する計算式」を登録します。

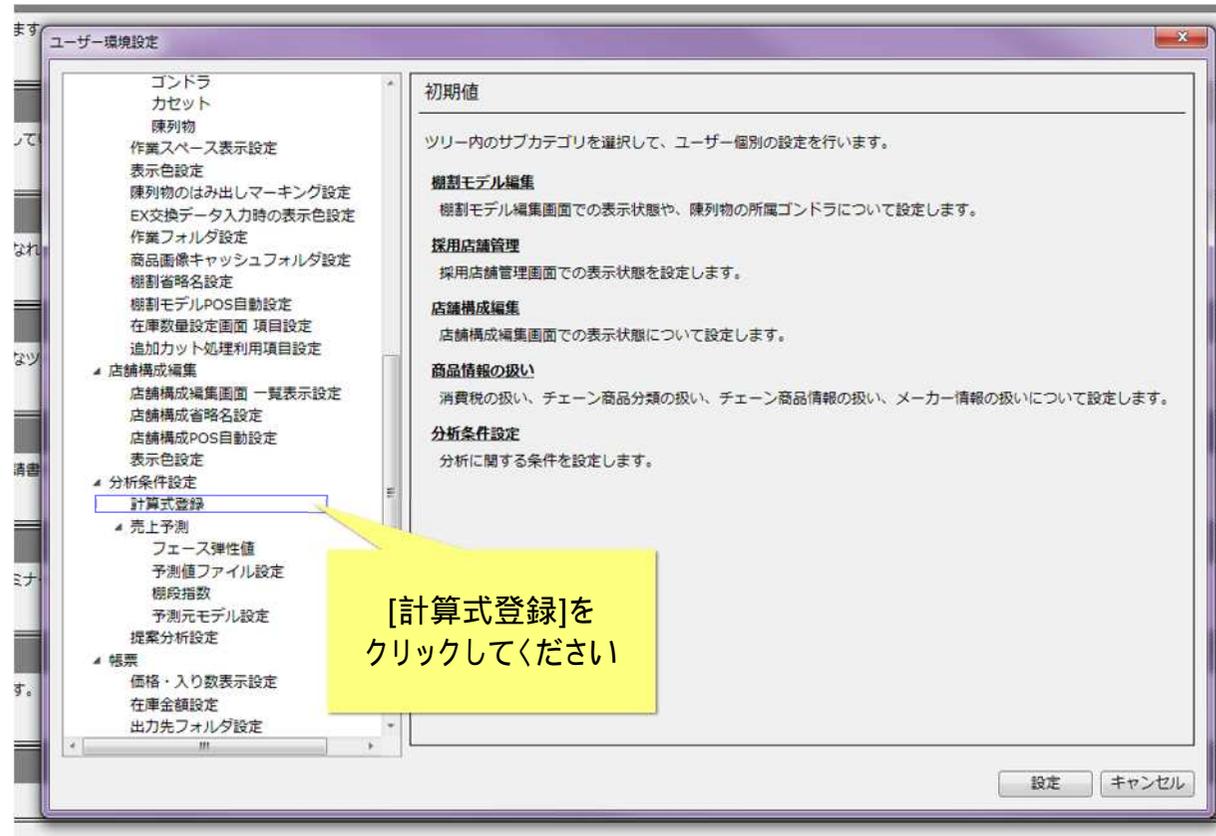
GX ではゴンドラ幅の単位は mm となります。1 尺を 300mm として計算しますので、登録する計算式は

棚幅 30cm あたりの生産性 = 「売上金額(POS1) ÷ 陳列スペース × 300」

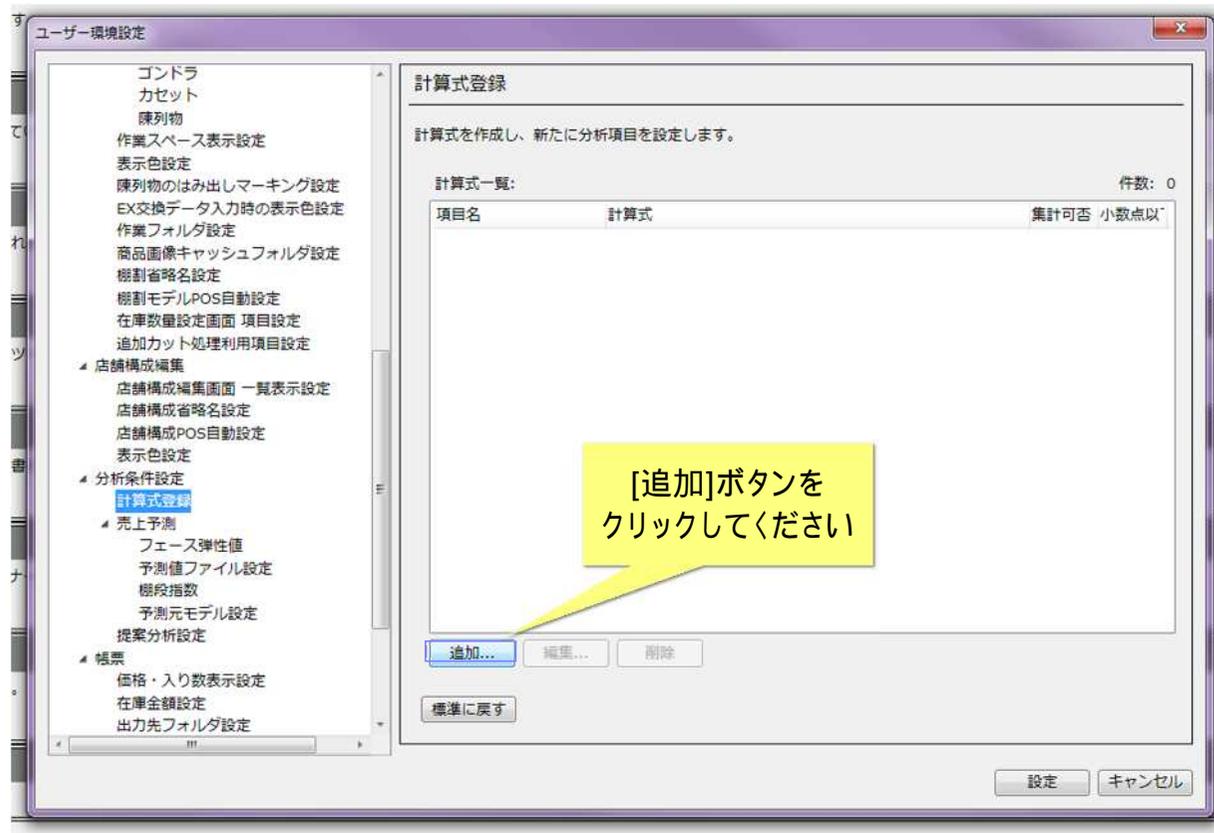
となります。

## 2.1. 計算式設定までの手順

(1) [ユーザー環境設定画面]にて、ツリーメニューから[全般]-[分析条件設定]-[計算式登録]をクリックしてください。

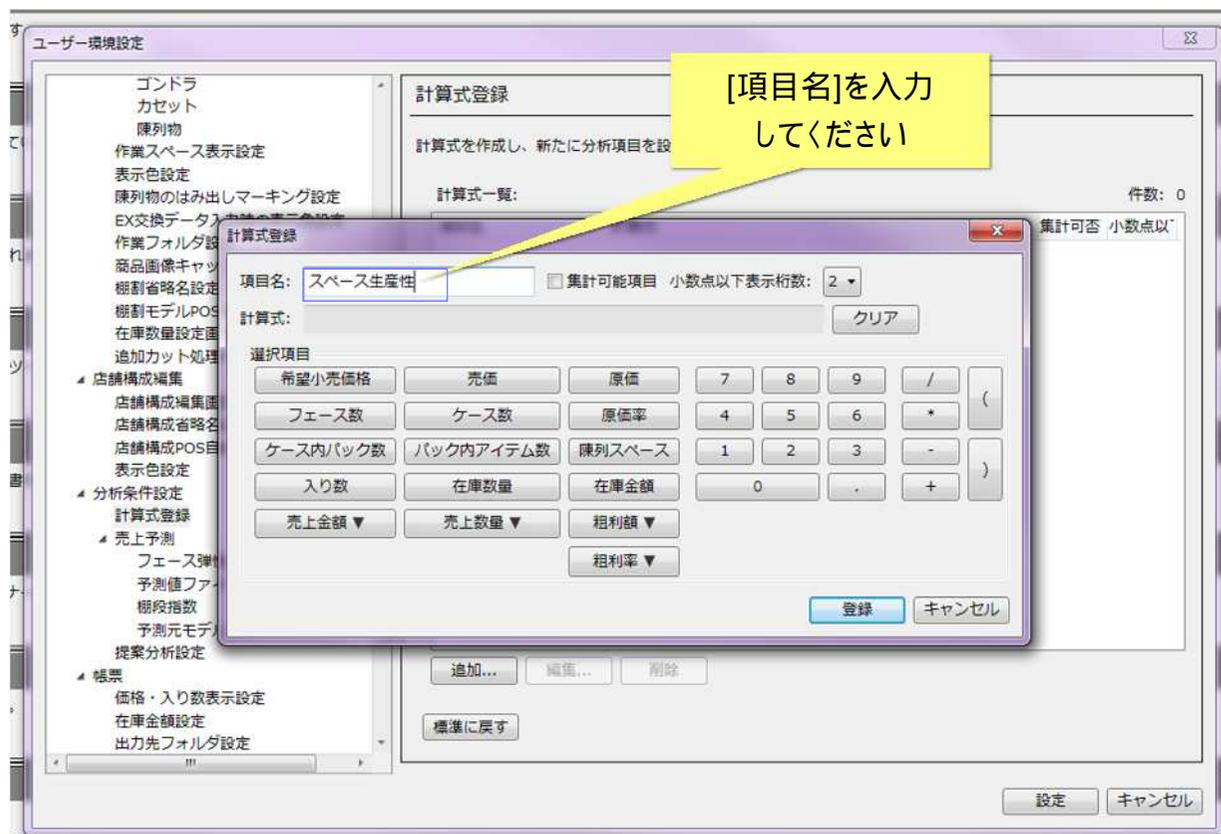


(2) 表示内容が[計算式登録]に変わります。[追加]ボタンをクリックしてください。

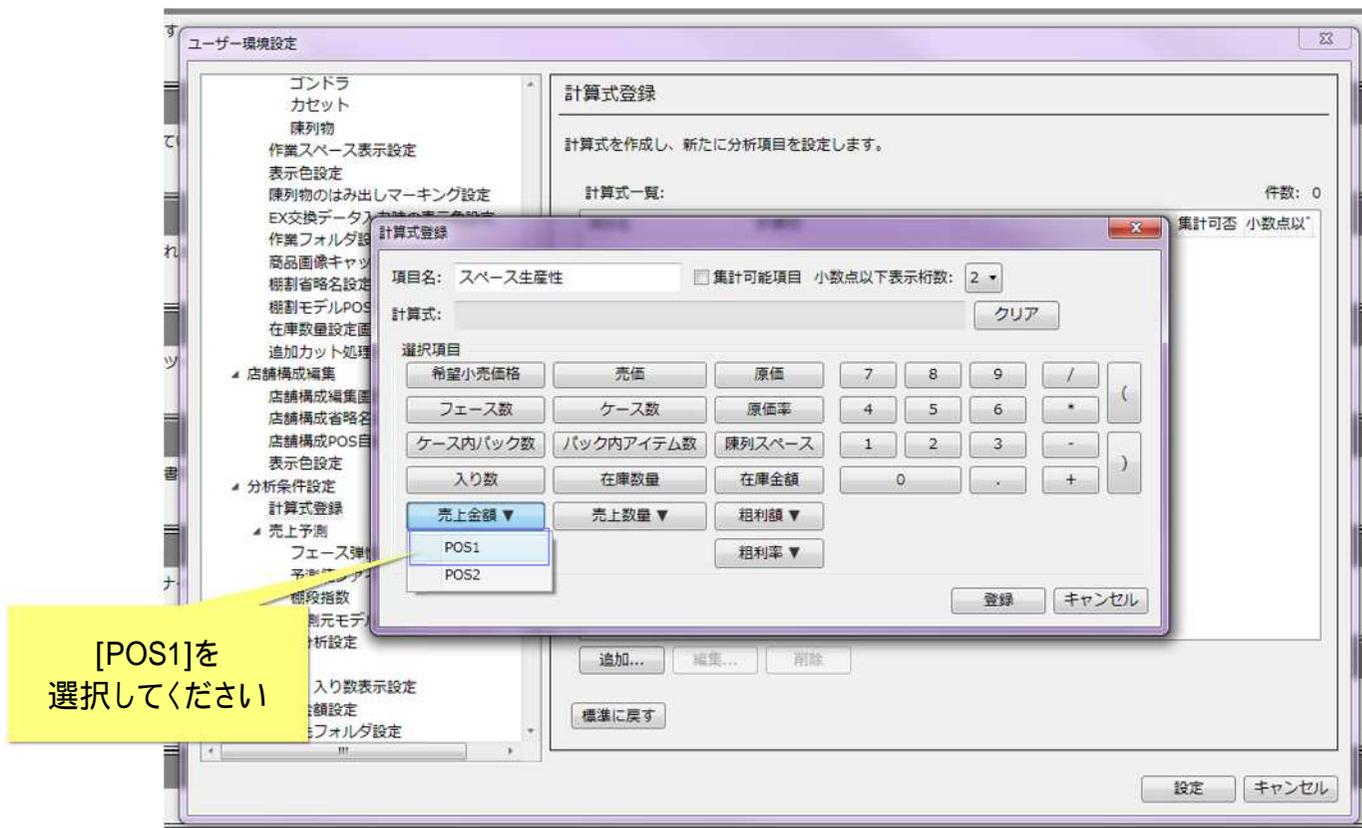


(3) [計算式登録画面]が表示されます。

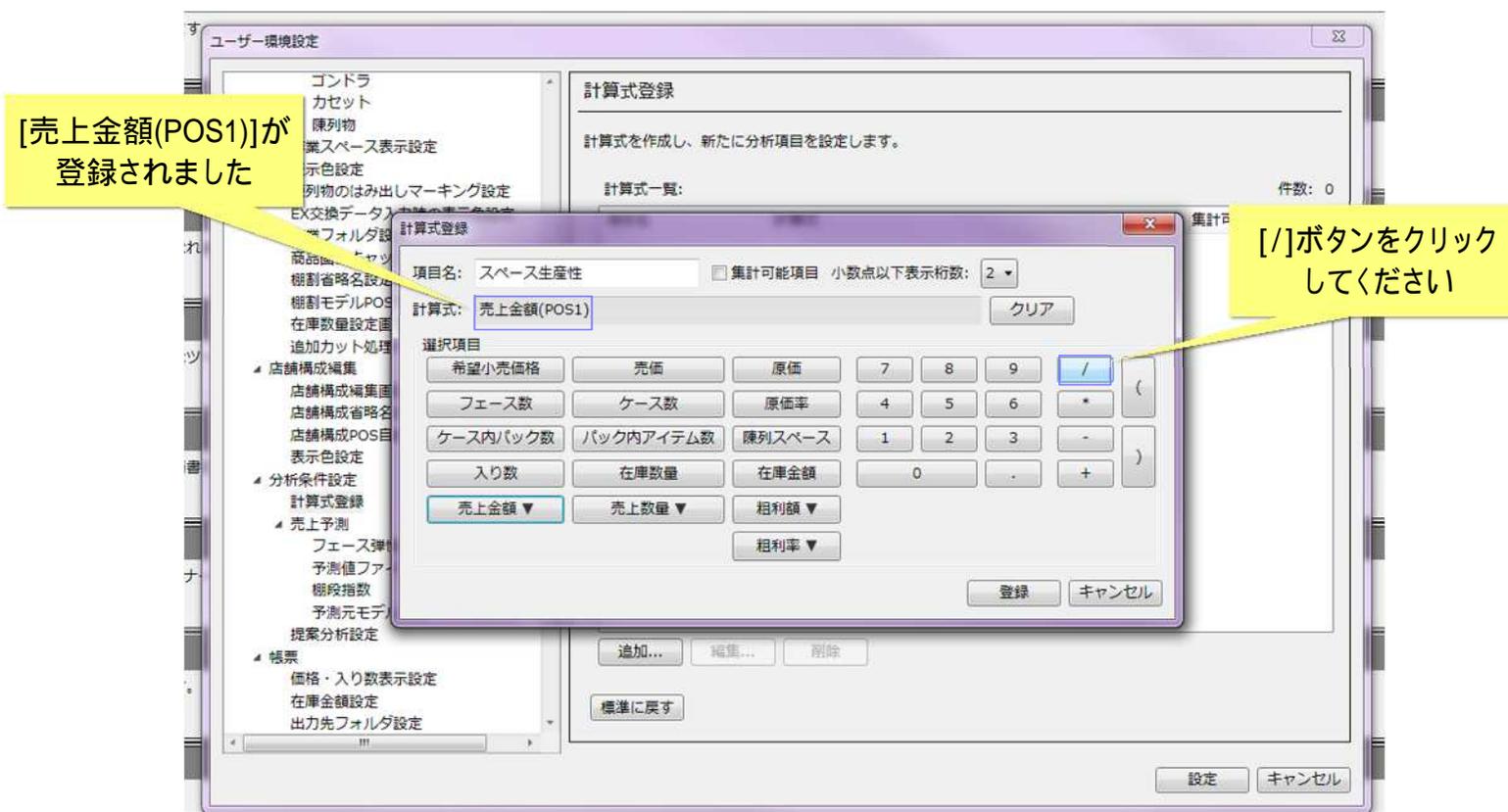
計算式に名称を付け、[項目名]に入力してください。ここでは「スペース生産性」という名称で登録します。



(4) 「スペース生産性」の計算式を設定します。[売上金額]-[POS1]を選択してください。

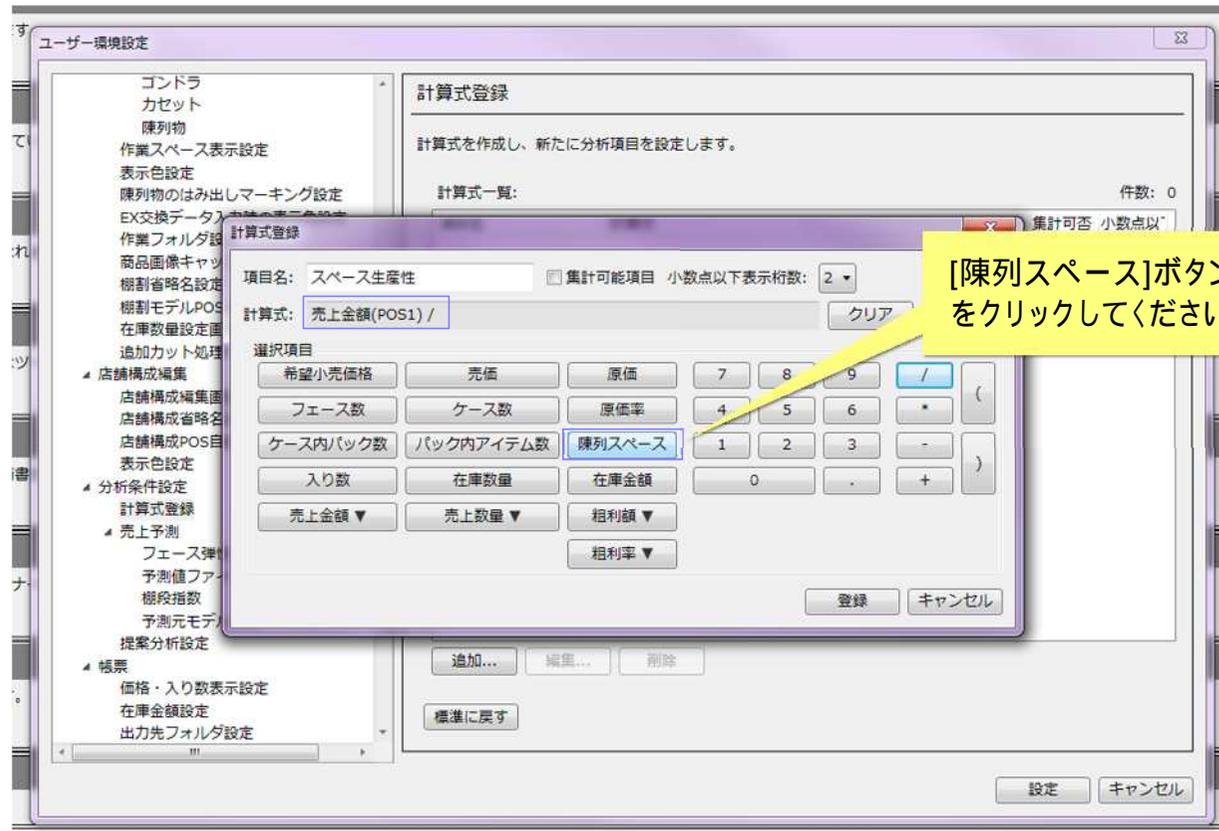


(5) [計算式]に[売上金額(POS1)]が登録されました。次に [ / ] ボタンをクリックしてください。

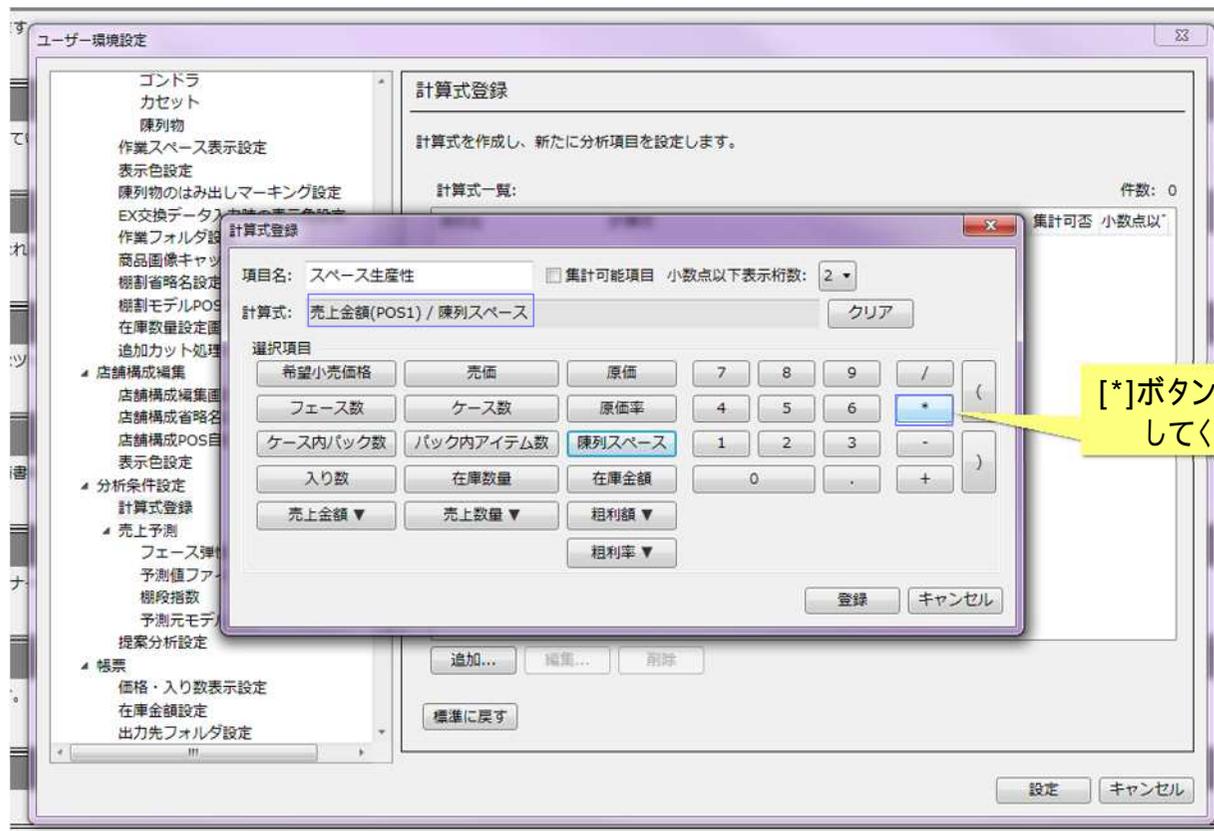


「 / 」は、「 ÷ 」の意味となります。

(6) [計算式]に [/] が登録されました。次に[陳列スペース]ボタンをクリックしてください。

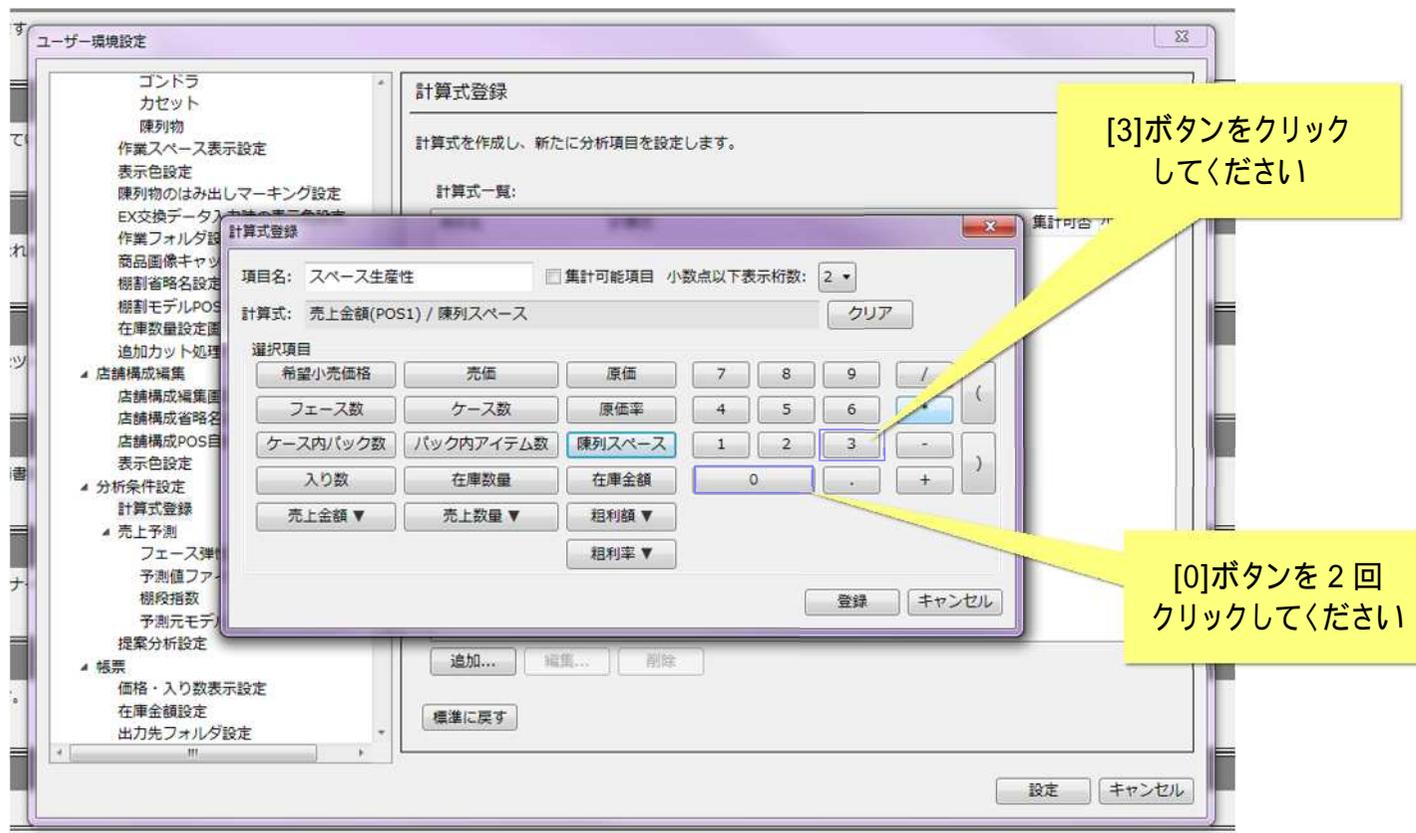


(7) [計算式]に[陳列スペース]が登録されました。ここでは、30cmあたりの「スペース生産性」を計算するために、「300(mm)」をかけます。  
[\*]ボタンをクリックしてください。



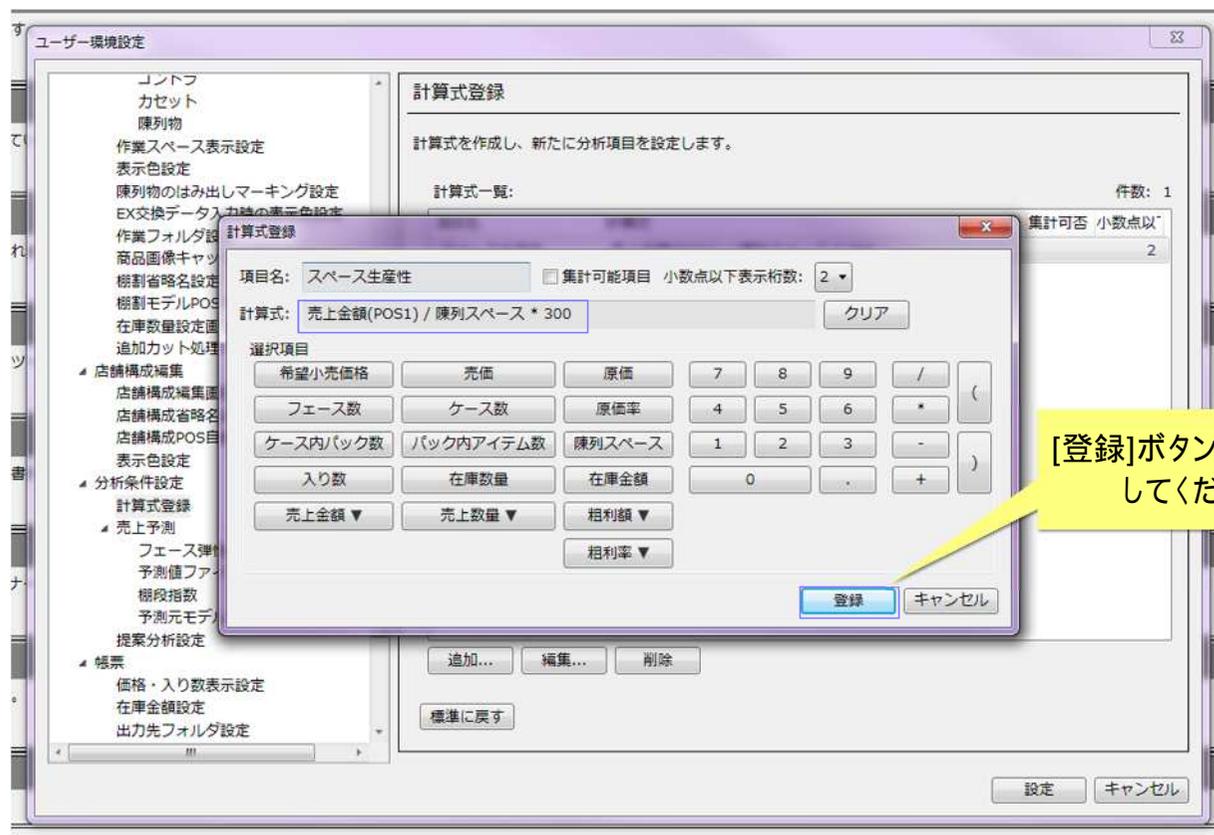
「 \* 」は、「 × 」の意味となります。

(8) 続いて「300」となるよう[3]ボタン、[0]ボタン、[0]ボタンをクリックしてください。



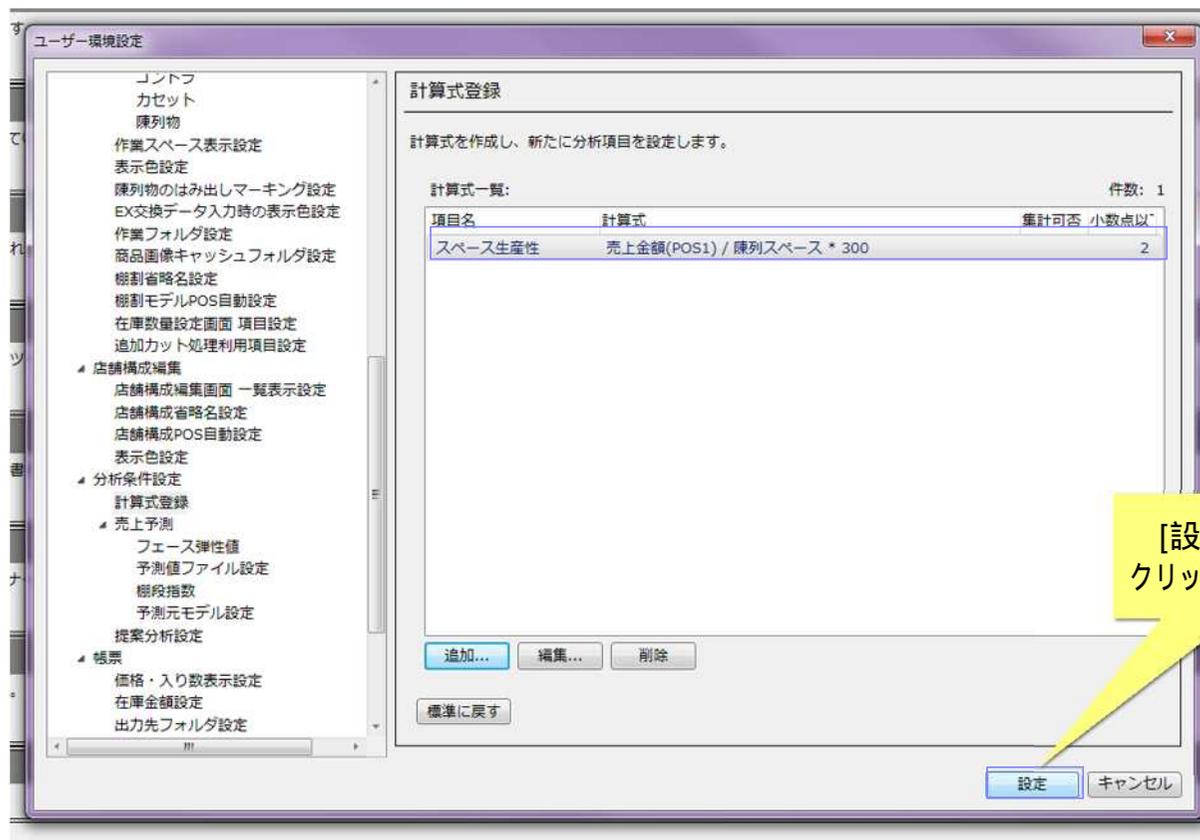
GXの Gondola では幅の単位は mm となります。1 尺を 300mm として計算しています。

(9) 計算式に、「売上金額(POS1) / 陳列スペース \* 300」と入力されました。[登録]ボタンをクリックしてください。



式は「売上金額(POS1)(円) ÷ 陳列スペース(mm) × 300(mm)」の意味となります。

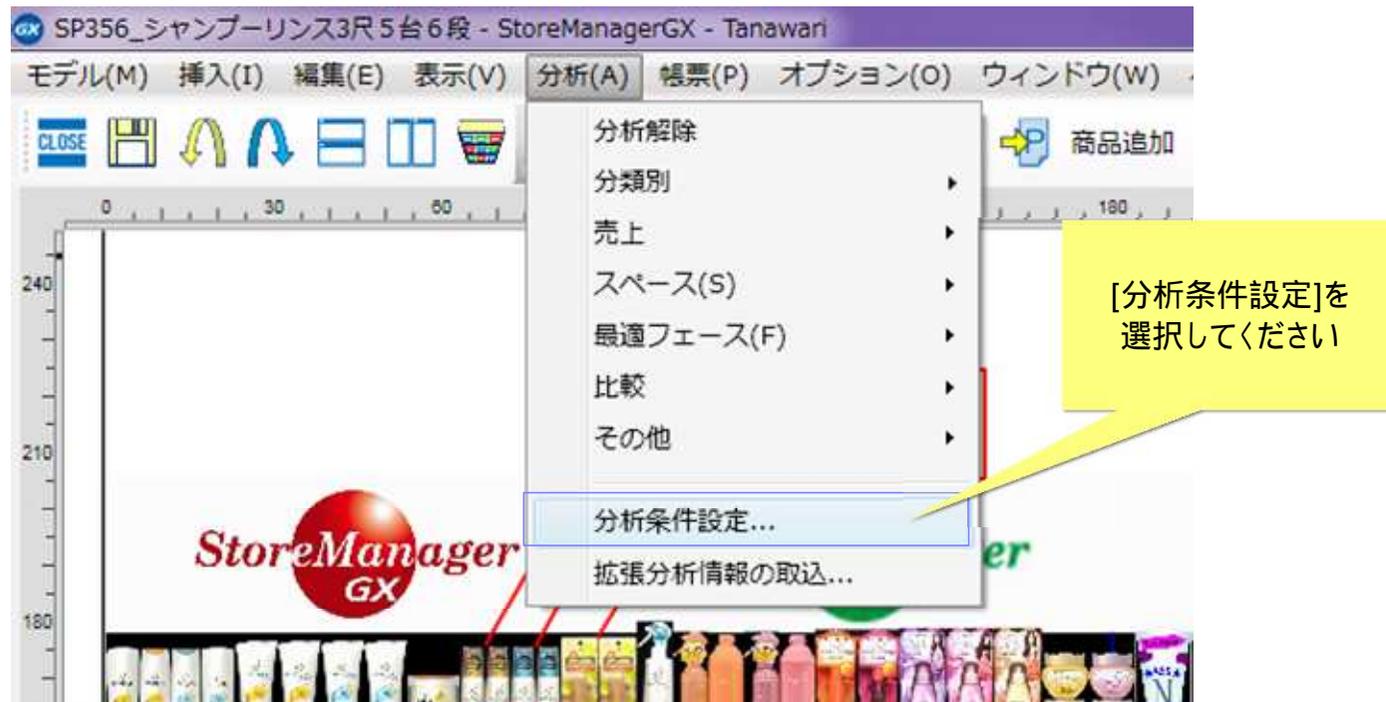
(10) [ユーザー環境設定画面]に戻ります。計算式一覧に項目名「スペース生産性」とその計算式が登録されました。[設定]ボタンをクリックしてください。



### 3. スペース単位の設定

#### 3.1. スペース単位の設定 < 一時的な設定 >

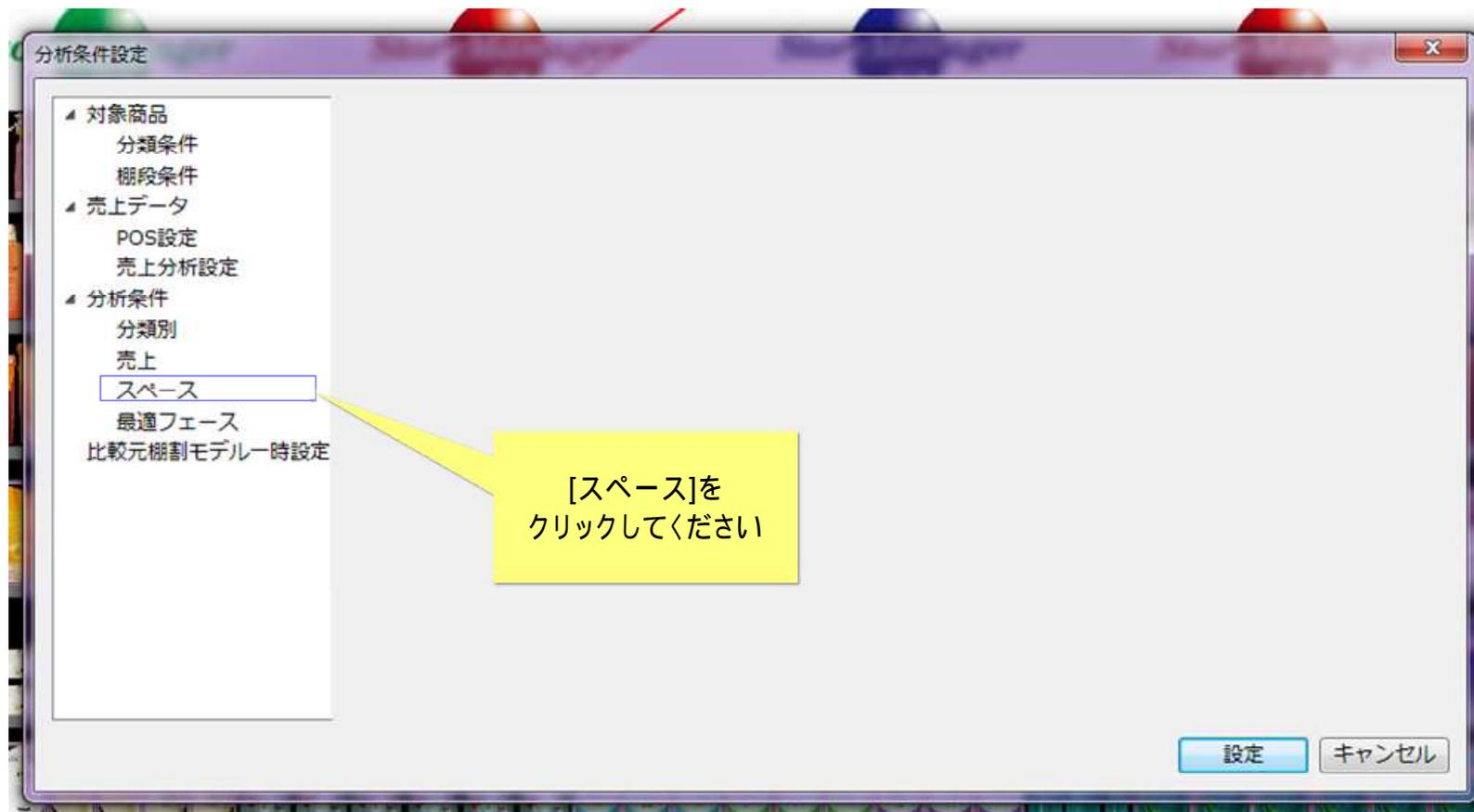
(1) 本項目の計算式を利用して、棚幅単位での「スペース生産性」を算出するには、分析条件でスペースを扱う際の単位を「幅」と設定する必要があります。



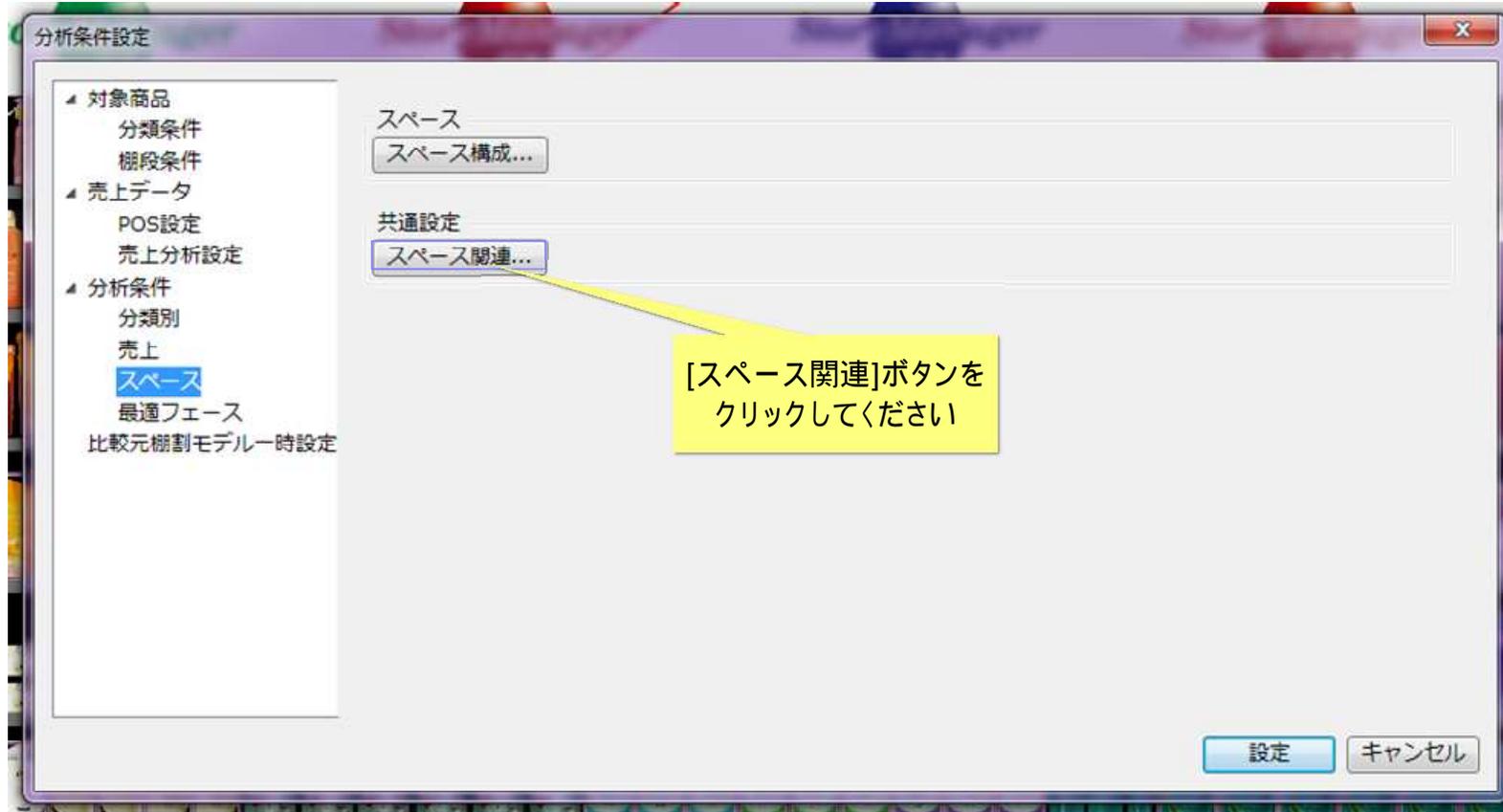
分析や帳票出力時を実行する前に、設定内容を確認してください。

この手順で[スペースの単位]の変更を行うと、編集中モデルを閉じるまでの間、一時的に設定を変更します。

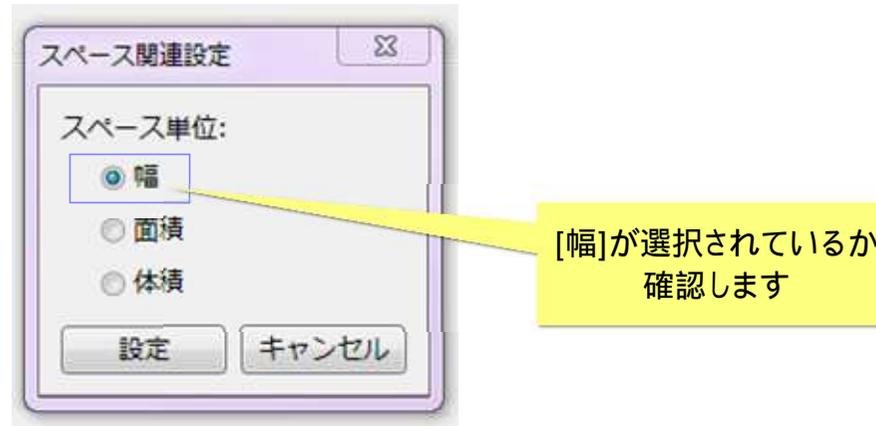
(2) [分析条件設定画面]が表示されます。ツリーメニューから[分析条件]-[スペース]をクリックしてください。



(3) 表示内容が[スペース]に変わります。[スペース関連]ボタンをクリックしてください。



(4) [スペース関連設定画面]が表示されます。[スペース単位]の設定が[幅]となっていることを確認してください。

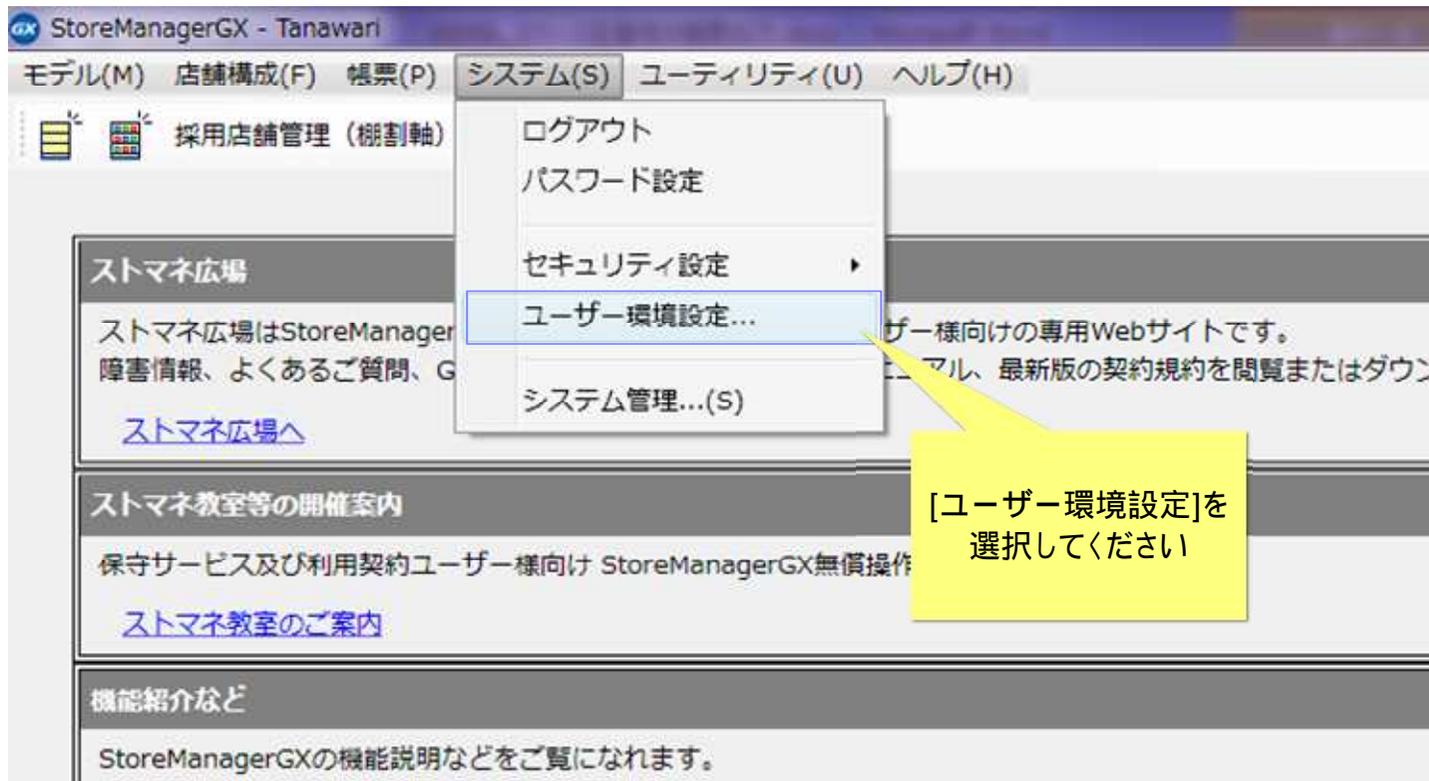


今回の例「棚幅 30cm あたりの生産性」を算出する場合の設定です。

もし[幅]以外が選択されている場合は、[幅]に変更し[設定]ボタンをクリックしてください。

### 3.2. スペース単位の設定<ユーザー環境設定で初期値を設定する>

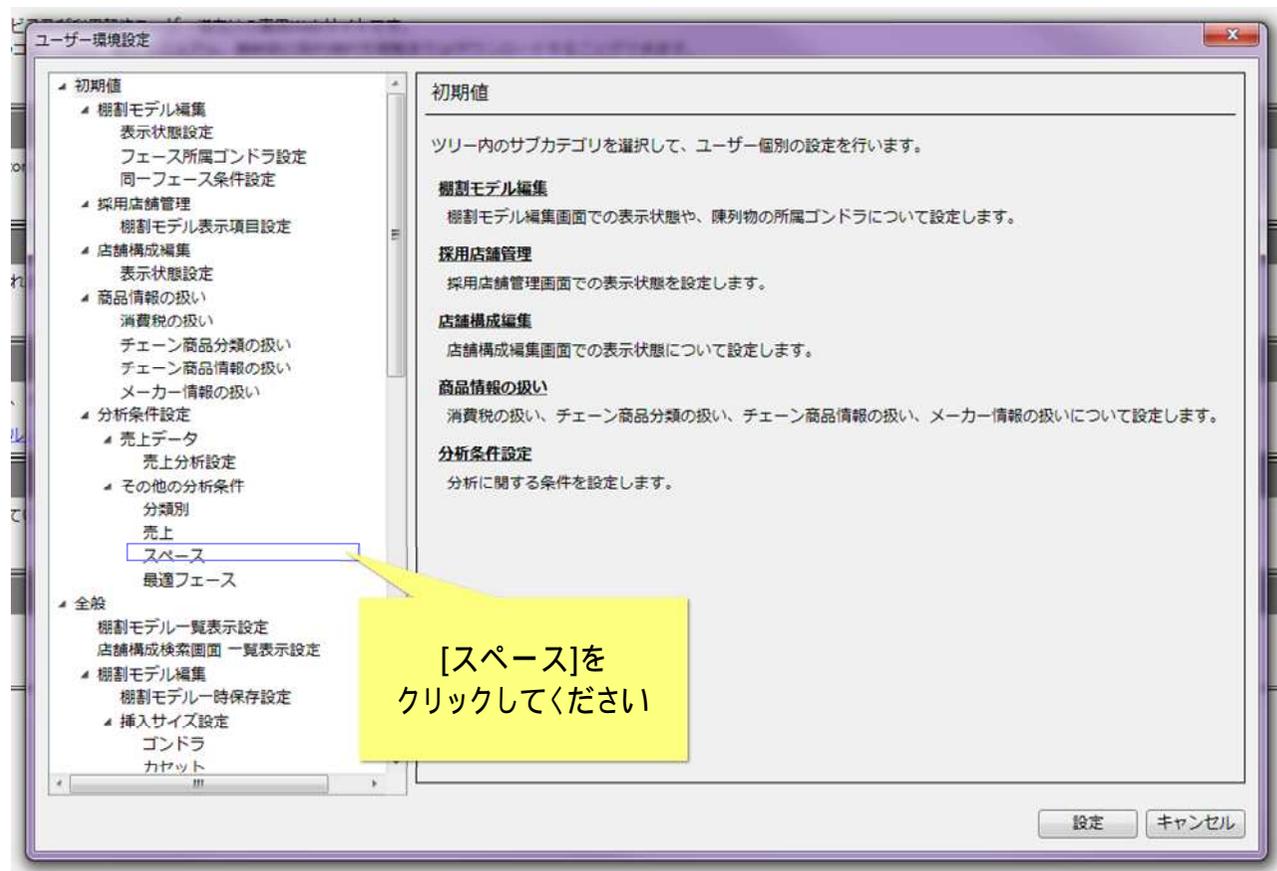
- (1)本項目の計算式を利用して、棚幅単位での「スペース生産性」を算出するには、スペースの単位を「幅」と設定する必要があります。  
メニュー[システム]-[ユーザー環境設定]を選択してください。



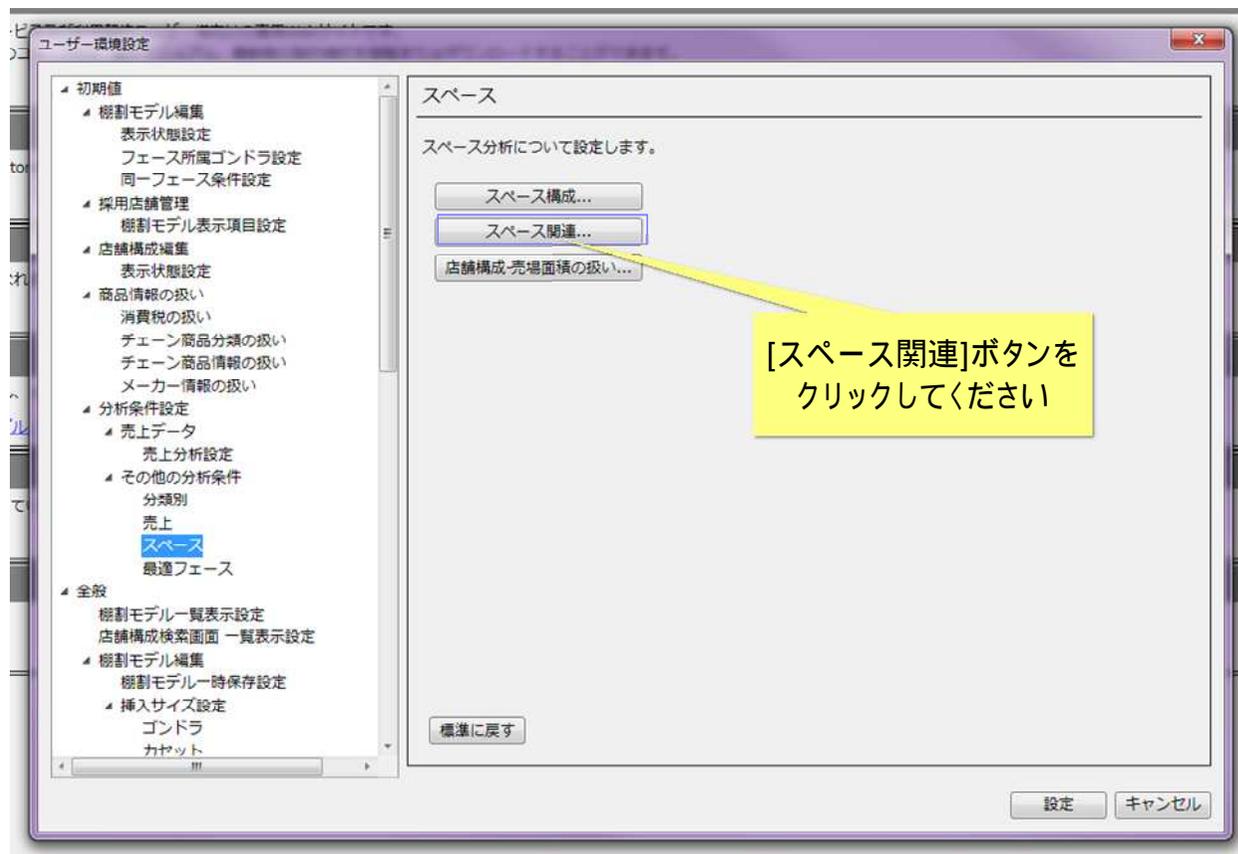
分析や帳票出力時を実行する前に、設定内容を確認してください。

一括帳票出力などで、今回登録した[スペース生産性]を出力する場合には、ユーザー環境設定にてスペース単位の扱いを「幅」と設定しておく必要があります。

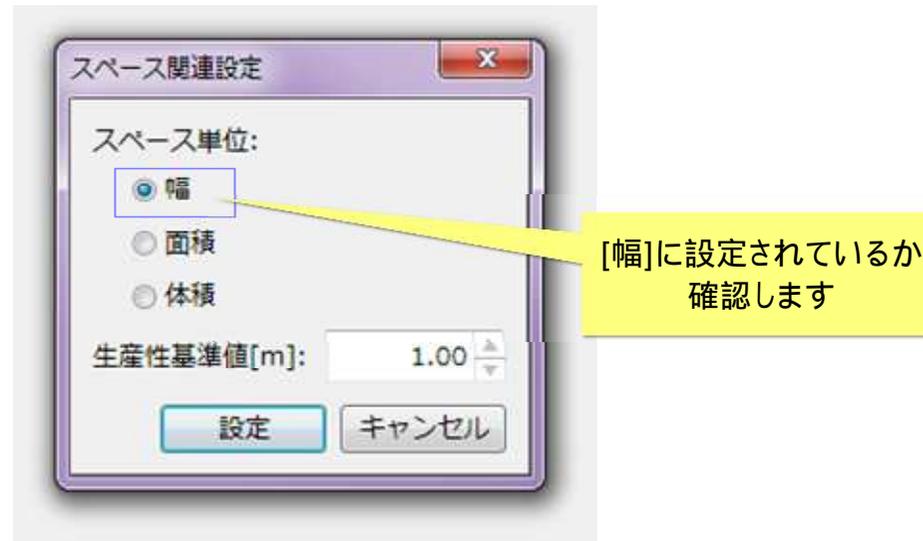
(2)[ユーザー環境設定画面]が表示されます。ツリーメニューから[初期値]-[分析条件設定]-[その他の分析条件]-[スペース]をクリックしてください。



(3) 表示内容が[スペース]に変わります。[スペース関連]ボタンをクリックしてください。



(4) [スペース関連設定画面]が表示されます。[スペース単位]の設定が[幅]となっていることを確認してください。



今回の例「棚幅 30cm あたりの生産性」を算出する場合の設定です。

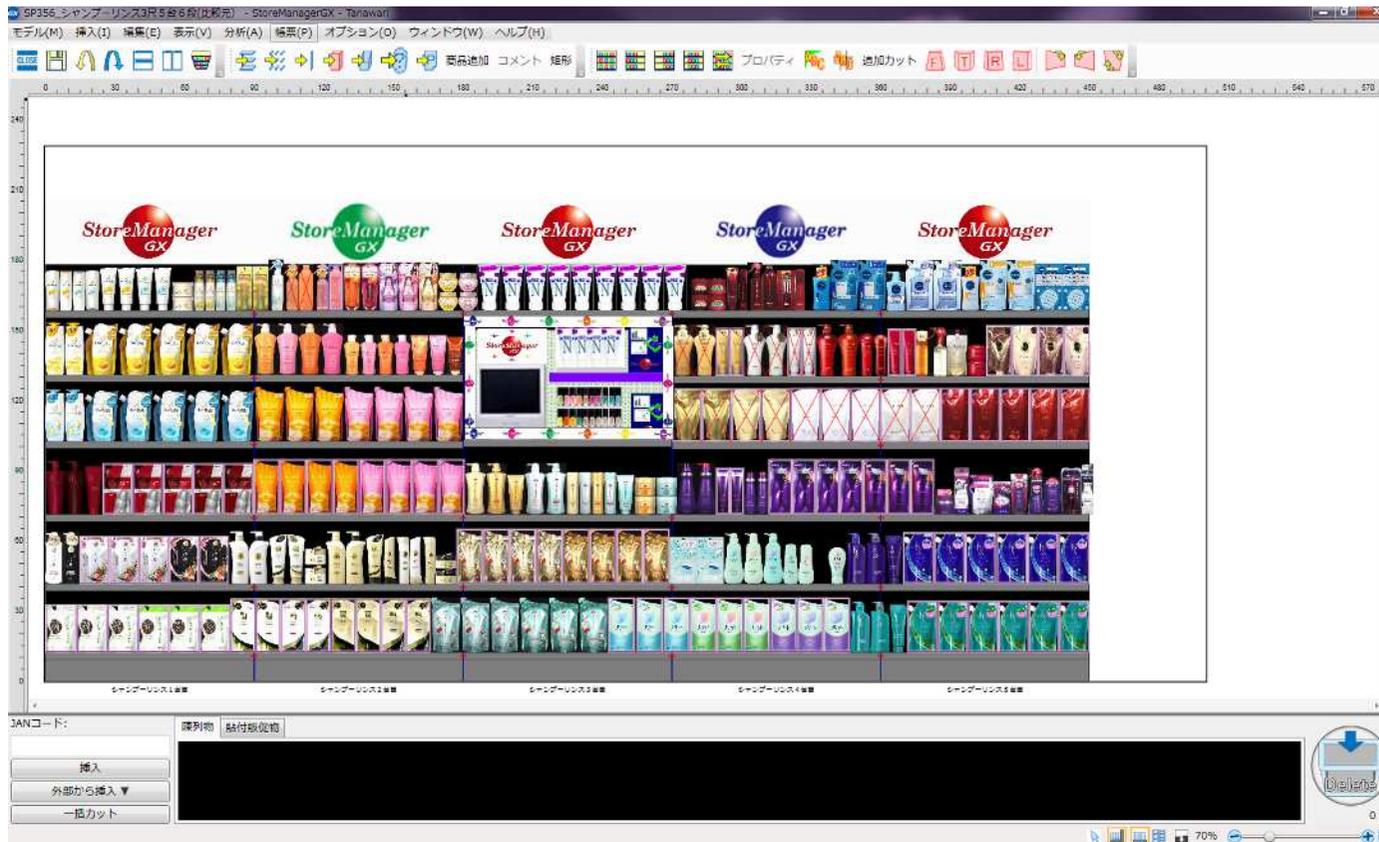
もし設定値が[幅]でない場合には、[幅]に変更し[設定]ボタンをクリックしてください。

「生産性基準値」は別機能で使用します。本書の計算式項目では使用しません。

## 4. 棚割モデルでの計算式項目の利用

### 4.1. 帳票出力までの手順

(1) 「スペース生産性」を帳票出力したいモデルを開いてください。



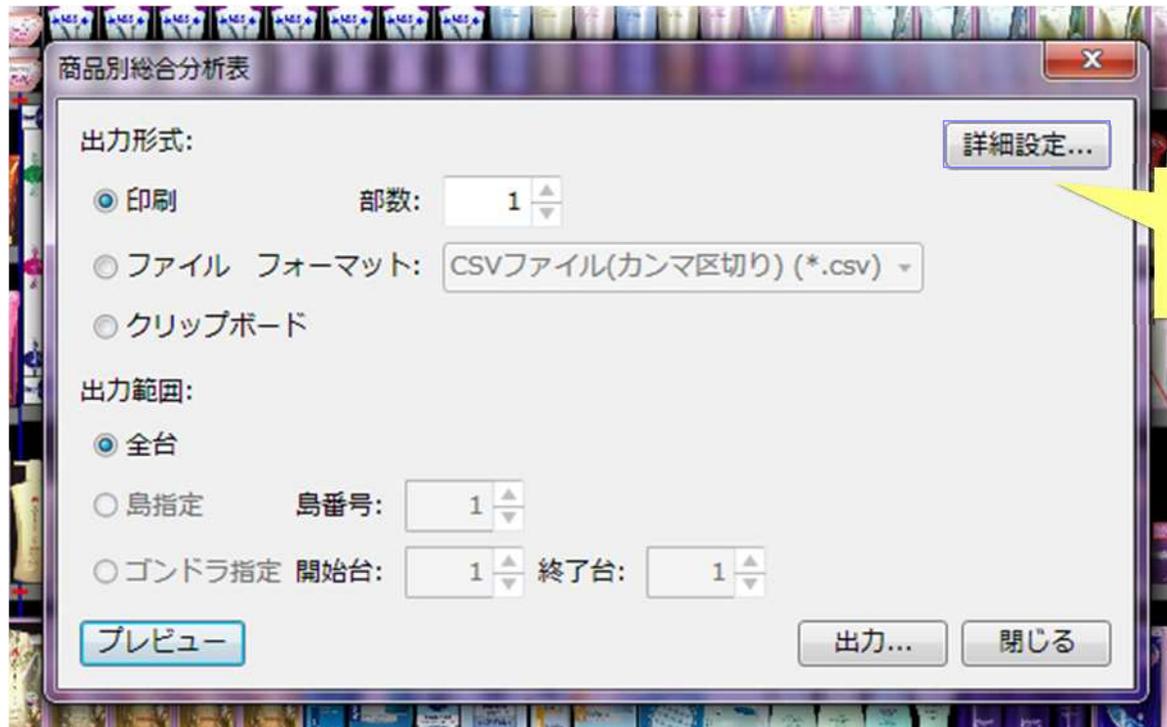
(2) モデル編集画面にて、メニュー[帳票]-[分析]-[商品別総合分析表]を選択してください。



ここでは、商品別総合分析表を出力します。他の帳票でも登録した計算式項目を使用することができます。

## 4.2. 帳票への計算式項目出力設定

(1)[商品別総合分析表画面]が表示されます。[詳細設定]ボタンをクリックしてください。



(2) [商品別総合分析表 - 詳細設定画面]が表示されます。[出力項目]タブをクリックしてください。[項目の種類]を[計算式項目]に変更します。

[出力項目]タブをクリックしてください

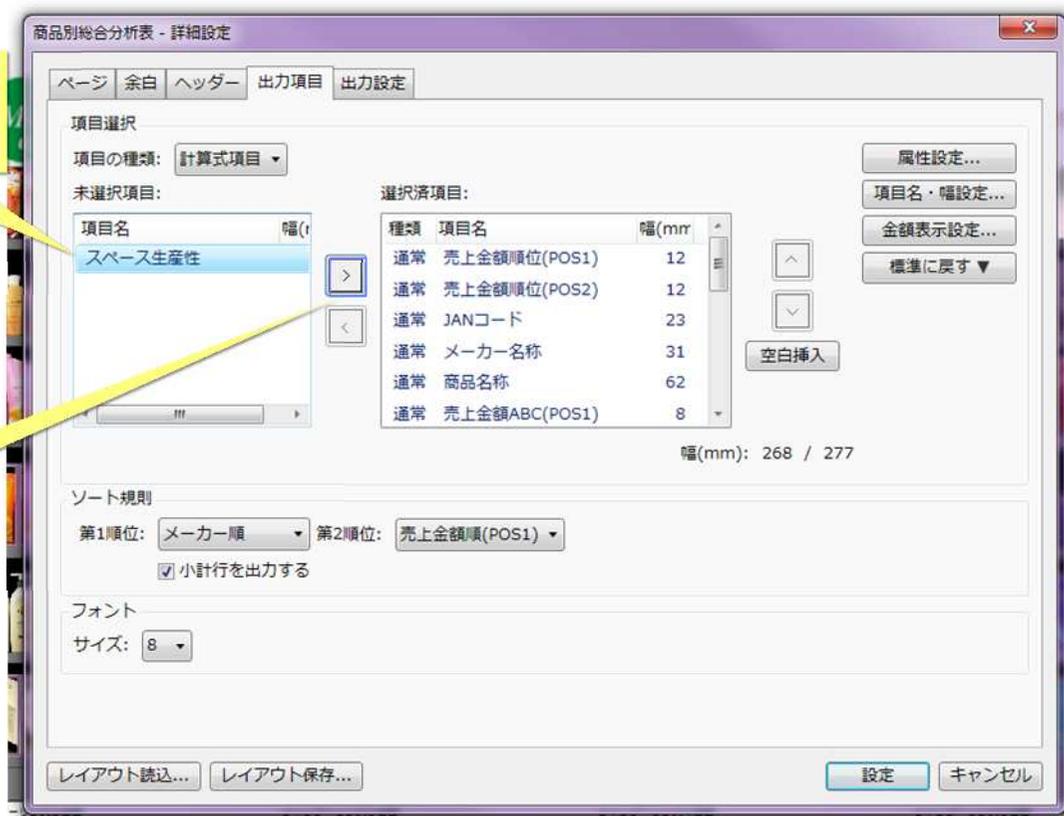
[計算式項目]をクリックしてください

種類	項目名	幅(mm)
通常	売上金額順位(POS1)	12
通常	売上金額順位(POS2)	12
通常	JANコード	23
通常	メーカー名称	31
通常	商品名称	62
通常	売上金額ABC(POS1)	8

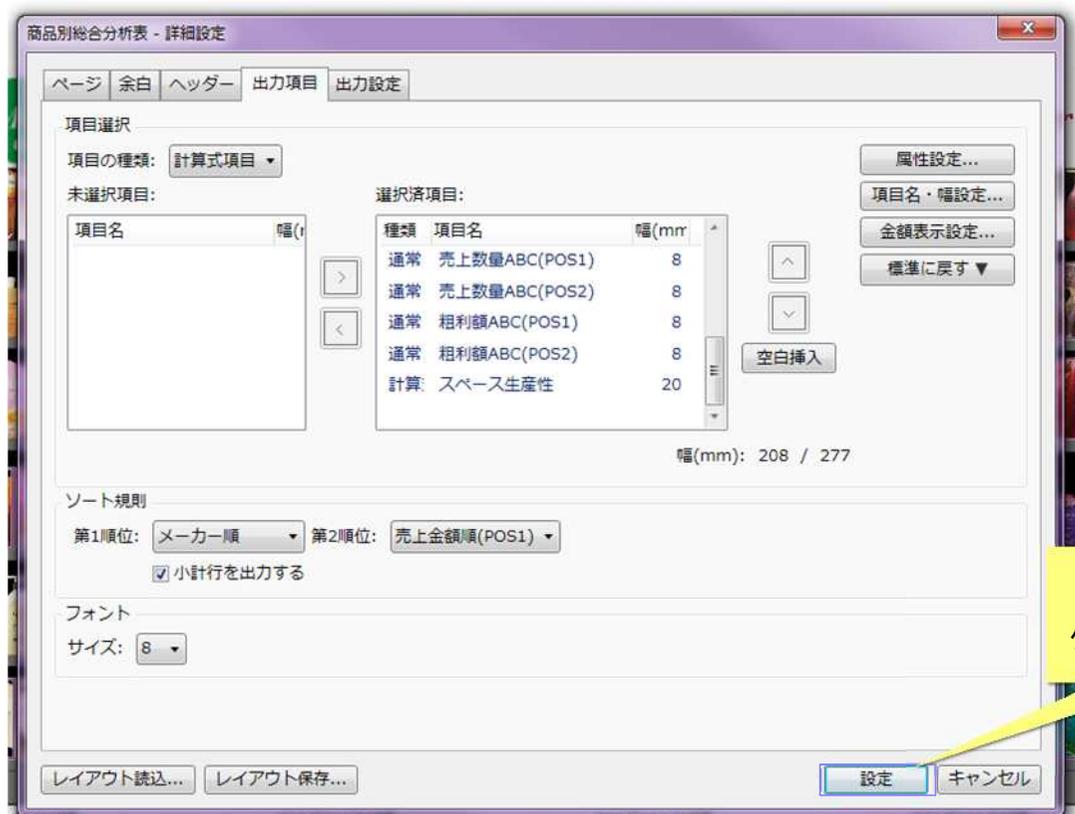
(3) [未選択項目]一覧が[計算式項目]の内容に変わり、登録済みの[スペース生産性]が表示されます。[スペース生産性]を選択し、[>]をクリックしてください。

[スペース生産性]を  
選択してください

[>]をクリック  
してください

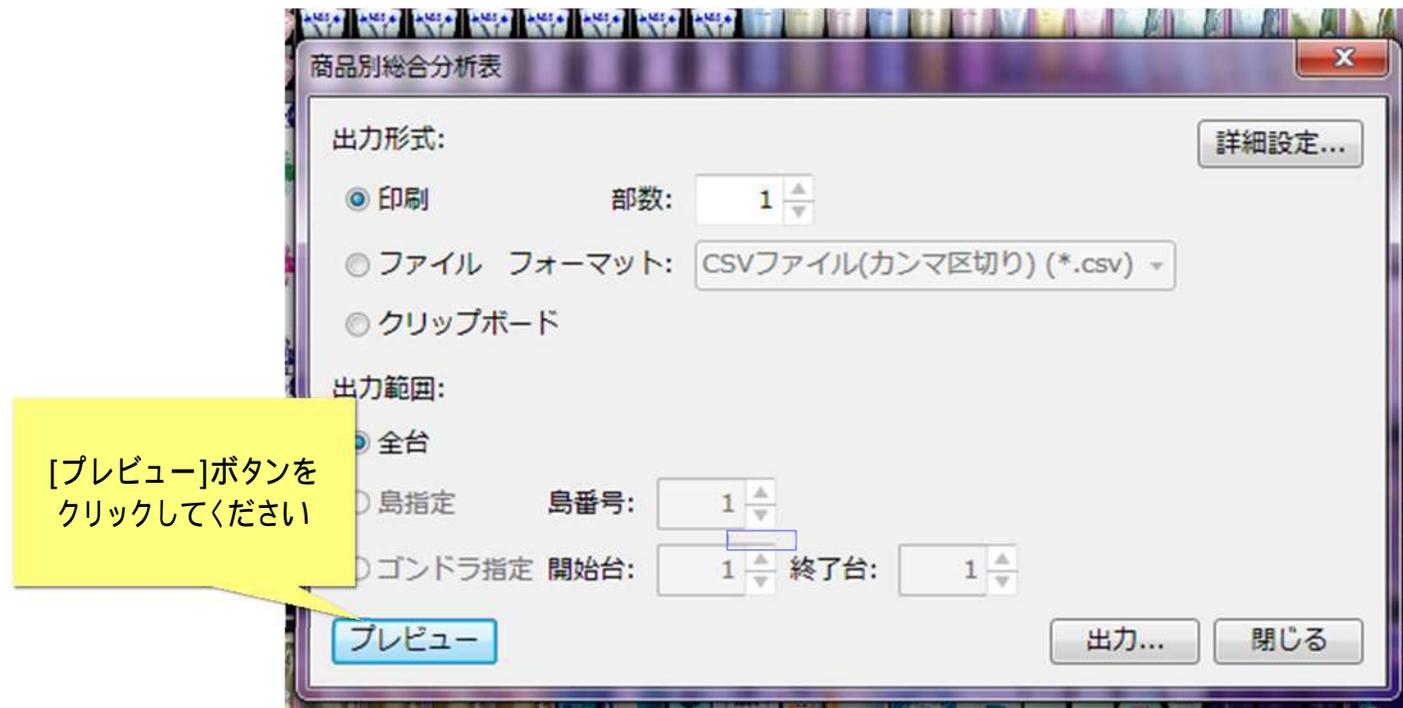


(4) [選択済項目]に[スペース生産性]が追加されました。その他の[選択済項目]で項目幅や並びなどを必要に応じて調節し、[設定]ボタンをクリックしてください。



[設定]ボタンをクリックしてください

(5) [商品別総合分析表画面]に戻ります。[印刷プレビュー画面] で設定通りに項目が選択されているか確認します。[プレビュー]ボタンをクリックしてください。



(6) [印刷プレビュー画面]が表示されます。「スペース生産性」が出力されているか確認してください。印刷出力または、Excel ファイルとして出力ご利用ください。

印刷プレビュー

商品別総合分析表  
メーカー別

印刷日 2017/10/11 ページ 1 / 8  
 POS1 売上期間 [1月次] 日本総合スーパー 2011-03 - 2011-03  
 POS2 1月次 market  
 POS2 売上期間 ^アジア市場 2011-03 - 2011-03

プロモーションスペース別

売上金額 POS1	売上金額 POS2	JANコード	メーカー名称	商品名称	売上金額 ABC (POS1)	売上金額 ABC (POS2)	売上数量 ABC (POS1)	売上数量 ABC (POS2)	粗利 率 ABC (POS1)	粗利 率 ABC (POS2)	売上金額(POS1)	売上数量(POS1)	スペース生産性
総合計											6,788,296	12604	
4001301			花王								8,298,915	9312	
1	7	400130124886	花王	セブレットヘアエッセ	A	A	A	B	A	A	135,100	105	499998.15
2	40	400130125907	花王	アジエンス レディリクタイアシャンプー ホップ	A	A	A	B	A	A	87,018	117	280043.35
3	4	4001301245151	花王	セブレット シャンプー ホップ	A	A	A	A	A	A	82,473	92	288095.15
4	14	4001301245148	花王	セブレット コンディショナー ホップ	A	A	A	A	A	A	82,188	88	287083.13
5	41	4001301254139	花王	セブレット 電機コンディショナー 本体	A	A	A	B	A	A	80,096	92	387581.29
6	5	4001301228832	花王	セブレット クロベローヘアオイル	A	A	A	A	A	A	76,840	86	253160.00
7	17	4001301243438	花王	ズクセス 肌の悩みを解決するシャンプー ホップ	A	A	A	A	A	A	76,019	101	268802.25
8	38	4001301245139	花王	セブレット トリートメント	A	A	A	B	A	A	75,741	88	188244.35
9	6	4001301217822	花王	ズクセス 薬用シャンプー つめかえ用	A	A	A	A	A	A	73,852	121	92440.00
10	38	4001301250207	花王	アジエンス レディリクタイアトリートメント	A	A	A	B	A	B	73,409	86	285985.71
11	19	4001301224338	花王	ズクセス 薬用シャンプー-Wハリス成分配合 特製	A	A	A	A	A	A	72,580	119	909927.50
12	37	4001301251330	花王	エッセンシャル ニュアンスエアラー-CD つめかえ用	A	A	A	A	A	A	71,070	197	467567.57
13	48	4001301247445	花王	ズクセス シャンプー つめかえ用	A	B	A	A	A	A	70,825	235	611532.04
14	13	4001301247439	花王	ズクセス リンス つめかえ用	A	A	A	A	A	A	70,155	231	61005.21
15	79	4001301250117	花王	アジエンス 頭皮ケアシャンプー	A	C	A	C	A	C	65,464	86	516827.05
16	36	4001301255530	花王	アジエンス 髪ケアムースSP ホップ	A	A	A	B	A	B	64,600	92	215433.33
17	16	4001301251329	花王	エッセンシャル リンズエアラー-CD ホップ	A	A	A	A	A	A	61,138	109	169067.35
18	3	4001301251275	花王	エッセンシャル ニュアンスエアラー-SP つめかえ用	A	A	A	A	A	A	59,259	185	34693.70
19	69	4001301254421	花王	ズクセス リンス ボリュームアップ 本剤	A	C	A	C	A	C	58,460	79	222200.00
20	25	4001301224361	花王	ズクセス薬用シャンプー-Wハリス成分配合本剤	A	A	A	A	A	A	58,255	70	210580.24
21	46	4001301221934	花王	エッセンシャル リンズ トリートメントフォーエーシング	A	A	A	B	A	A	57,424	97	269175.00
22	9	4001301250148	花王	アジエンス 高潤保湿オイル	A	A	A	A	A	A	55,543	80	208288.25
23	60	400130125914	花王	アジエンス レディリクタイアSP L4フェース	A	B	A	C	A	B	55,109	80	906161.11

[スペース生産性]が出力されました

## ご 注 意

本ソフトウェアおよび本ソフトウェアに付属するマニュアルおよびヘルプ（以降各マニュアルと表記します）の著作権は、日本総合システム株式会社にあります。

本ソフトウェアおよび各マニュアルの一部または全部を無断で使用、複製することはできません。

本ソフトウェアおよび各マニュアルを運用した結果の影響については、いっさい責任を負いかねますのでご了承ください。

本ソフトウェアの仕様および各マニュアルの内容は、将来予告なしに変更することがあります。

*StoreManager*は日本総合システム株式会社の日本における登録商標です。

Tanawariは日本総合システム株式会社の中華人民共和国における登録商標です。

Microsoft, Windows, .NET FrameworkおよびSQL Serverは、米国Microsoft Corporationの、米国およびその他の国における登録商標です。

OracleとJavaは、Oracle Corporation およびその子会社、関連会社の米国およびその他の国における登録商標です。

Firebirdは、Firebird Foundation Incorporated.の登録商標です。

文中の社名、商品名等は各社の商標または登録商標である場合があります。

Copyright © 2018 日本総合システム株式会社

*StoreManagerGX Version6.0* FAQ 簡易操作マニュアル

第 2 版

発行日 2017年11月

最終更新日 2018年8月

発行者 日本総合システム株式会社